## えみこ先生の健康管理レター 今回のテーマ:「食事と運動の必要性」

運転中に病気などが原因で起こった事故のことを「健康起因事故」と呼びます。

大きな車を運転するドライバーの皆様が健康でなければ事故は防げません。健康を維持するヒントを毎月お届けします。

今年は特に雨が長く、視界悪化による「追突事故」や「歩行者を跳ねる事故」、水たまりでブレーキ制御不能になる「スリップ事故」などの事故防止のため いつも以上に注意が必要です。先月の筋トレ時の食事について思いのほか反響がありました。休日も雨で外出できない日があるかと思います。 そんな時はご自宅でできる運動をしましょう!

根取なべずく

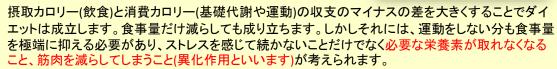
梅雨が明けた時にTシャツが格好よく着こなせてますます健康になり、健康起因事故を起こさなくなります。運動しない理由がないですね。



2022 7月号 Vol.59号

## 運動と食事を平行する理由

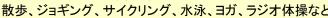
- ①食事制限のみではストレスが多く続かない
- ②運動によって筋肉量の減少を抑える

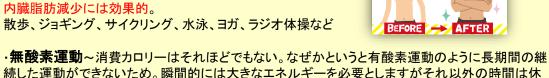


運動をすることで筋肉量の減少を最低限に抑えながら脂肪を減らし、理想的なダイエットになります。

## 運動の種類

·有酸素運動~長期間にわたり運動を継続できるもの。 内臓脂肪減少には効果的。



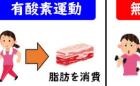


憩している必要があり、かつ何度も反復してその運動をすることは困難だからです。 しかし、無酸素運動、特に筋トレはダイエット時には非常に素晴らしい効果を発揮してくれます。

運動時における消費カロリーはもちろんですが、

実は筋トレ終了後も代謝が高い状態が継続されるため 筋トレそれ自体での消費カロリーがそこまで大きくなくとも、 その後も消費カロリーが増大した状態となっており、 結果として非常に多くのカロリーを消費してくれます。







消費エキルギー



また、ダイエット時は筋肉量が減少しやすい状態にあります。 筋トレを行うことでこの筋肉量の減少を最低限に抑え (場合によっては増大することも)、貧弱な痩せ方ではなく理想的なボディメイクが可能になります。

## 管理栄養士的には食事の方が効果的と言えます、でも・・・

なぜならば運動の消費カロリーは、多くの人が思っているほど多くないからです。

例えば、フルマラソン。ハードな運動の代表的なものと言っていいと思いますが、走り終わるとかなり のカロリーを消費して体重も落ちるメージがあると思います。

では、実際どのくらい脂肪が落ちるでしょうか?汗が出るので体重は落ちていますが脂肪はなんと、 たったの約240gです。脂肪は、1gあたり9kcalですので、脂肪を燃焼して体重を1kg減らすためには、 9000kcalの消費が必要となります。

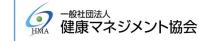
脂肪には水分が20%含まれていますから、7200kcal消費すると脂肪1kg減る計算になります。 1ヶ月で脂肪1kg減らすには7200kcal÷30日ですので1日240kcal抑えるか消費すればよいことに なります。

**ご飯1膳普通盛り(140g) 235kcal** カツ丼 893kcal 中華丼 841kcal サバの味噌煮定食 687kcal 天ぷらそば 459kcal ビーフカレー 954kcal

1食ご飯抜きか、毎食3分の1減らすと1ヶ月1kgダイエットできます。

もしくは、ビーフカレーをサバの味噌煮定食にするだけで、267kcal抑えらますし、ジュースを飲む習慣 がある方は水やお茶、ブラックコーヒーに変えるだけで可能です。フルマラソンを1ヶ月に4回行うより は効果的と言えます。

しかし運動は基礎代謝をあげ脂肪燃焼しやすい身体にして血液さらさらにし、貧弱な痩せ方 ではなく理想的なボディメイクに必須です。つまり運動も食事も両方大切です。



一般社団法人健康マネジメント協会 http://health-ma.jp 03-3803-8220 東京都荒川区西日暮里2-36-15

脾臓 **6.3**%



一般社団法人運輸安全総研トラバス https://trubus.org tb@trubus.org 川崎市中原区新丸子町911 行政書士法人シグマ武蔵小杉オフィス内

